第７０回　宮崎県中学校総合体育大会
空手道競技実施要項

主　　催　　宮崎県教育委員会　　宮崎県中学校校長会　　宮崎県中学校体育連盟

後　　援　　宮崎県市町村教育委員会連合会　　（財）宮崎県体育協会　　宮崎県空手道連盟　　宮崎県中学空手道連盟

主　　管　　宮崎県中学校体育連盟

1　日　　時　　令和元年７月１４日（日）
男女形個人戦・男女形団体戦・男女組手個人戦・男女組手団体戦
(1) 受　　付　　８：００～
(2) 審判会議　　８：１０～　８：３０
(3) 監督会議　　８：３０～　８：５０
(4) 開始式　　９：００～
(5) 競技開始　　９：３０～
(6) 終了式　　１５：３０～

2　会　　場　　KIRISHIMAツワブキ武道館　主道場

3　参加資格　　各地区中学校体育連盟に所属する単一校チーム・個人とする。

4　出場制限　　(1) 男女団体組手・男女団体形は，単一校チームの各学校単位参加とする。
(2) 男女個人組手・男女個人形は，各学校単位参加とし出場数を一校８名以内とする。
(3) 男女団体組手のチーム編成は，監督１名・コーチ１名・選手３名・補欠２名とする。ただし，選手数が２名であっても参加できる。この場合，先鋒・中堅と前詰でオーダーを提出し，大将を欠員とする。
(4) 男女団体形のチーム編成は，監督１名・コーチ１名・選手３名・補欠２名とする。選手数が３名に満たない場合は，出場資格が得られない。

5　競技方法　　(1) 組手競技は，トーナメント戦とし，**個人戦は５位決定戦，団体戦は３位決定戦まで行う。**
(2) 個人組手は，６ポイント差とした側の「勝ち」とし，時間はフルタイム１分３０秒間とする。競技終了時点でポイント数が６ポイント差に達していない場合は，ポイント数の多い側の「勝ち」とする。競技終了時点で同点の場合は先取した競技者が勝者となり，先取がない場合は判定により競技の結果が決定される。
(3) 団体組手は，先鋒・中堅・大将の各対戦を行い，それぞれの対戦において６ポイント差とした側の「勝ち」とし，時間はフルタイム１分３０秒間とする。競技終了時点で同点の場合は先取した競技者が勝者となり，先取がない場合は引き分けとなる。その後に行われる団体戦代表決定戦でも先取がなく同点の場合は，判定により勝者を決定する。
(4) 形競技は，団体戦・個人戦ともに下記の規定でフラッグ方式のトーナメント戦を実施する。**なお，個人戦は５位決定戦，団体戦は３位決定戦まで行う。**

１・２回戦	（財）全日本空手道連盟第一指定形。または，鉄騎・三戦・撃砕Ⅰ～Ⅱ・平安（ピンアン）初段～五段
３回戦以降	自由形（予選で演武した形を繰り返してもよい）

※但し，団体戦については，出場校数により変更もあり得る。

(5) 組手競技では，女子は拳サポータ・ニューメンホーⅥ・Ⅶ，ボディープロテクタ・シンガード・インステップガードの５点を着用のこと。男子は，セーフティーカップを加えた６点を着用のこと。また，安全確保のため競技用（敷き）マットを使用する。
(6) 団体競技での登録された選手のオーダー変更は自由とする。
(7) 各競技とも，監督・コーチのみ競技場に入場できるが，監督・コーチは出場校の教職員とする。ただし，評議員会において承認された指導者（監督・コーチ）については可とするが，必ず許可証を携帯すること。

6　競技規則　　競技規定は，（公財）全日本空手道連盟競技規定及び宮崎県中体連空手道専門部の申し合わせ事項を適用する。

7　組み合わせ　　(1) 組み合わせは，団体戦は，宮崎県中学校体育連盟空手道競技専門部会において，各地区中体連理事長の抽選で行う。個人戦は，宮崎県中学校体育連盟空手道競技専門部会において行う。
(2) 団体戦・個人戦ともに，同地区内のチーム及び選手が同一パートに入らないよう配慮する。

8　表　　彰　　(1) 団体戦優勝校には優勝旗・賞状を，２位～３位校には賞状を授与する。
(2) 団体戦１位～３位校の登録全選手に個人賞状を授与する。
(3) 個人戦１位～３位の選手に賞状を授与する。

9　審　　判　　宮崎県空手道連盟・宮崎県高体連空手道専門部及び宮崎県中体連空手道専門部で行う。

10　参加申込　　(1) 申込方法　　所定の参加申込書に記入し，地区理事長がとりまとめ，(3) の申込先あて申し込むこと。
(2) 申込期日　　令和元年６月２０日（木）午前１０：００まで（必着）とし，以後の受付はしない。
(3) 申 込 先　　〒880-0007　宮崎市原町１番４号　　宮崎市立宮崎西中学校
宮崎県中学校体育連盟
但し，令和元年６月２１日（金）申込については，宮崎県中学校体育連盟競技専門部会会場とする。
(4) 申込書類　　参加申込書　　３部提出
県中体連事務局（１部），県競技専門部（１部），地区中体連（１部）

11　そ　の　他　　(1) 競技中の負傷についての応急処置は大会本部にて行うが，その後の責任は負わない。
(2) 参加者は，空手道衣左胸に学校名を黒字で明示し，背中にも規定のゼッケン（白地のＢ５版サイズ。黒字で上に学校名，下に選手の姓を明示）を付けること。
(3) 監督・コーチは，会場で配付されるリボンを見えるところにつけること。外部指導者は外部指導者証を付けること。
(4) 会場使用上の留意事項を厳守すること。
(5) 選手宣誓は，前年度総合大会の男子団体組手の優勝校とする。前年度優勝校が不出場のときは，同一地区もしくは他地区の地区代表校から専門部が指名する。
(6) 大会参加校は，靴入れのビニール袋を各学校ごとに用意し，管理すること。
(7) 大会参加校は，持ち込んだゴミは全て持ち帰ること。
(8) 各選手とも，健康保険証を持参すること。（コピー可）
(9) 身体的特徴等（髪の毛の色や癖毛等）で，参加資格に係わるものについては事前に申し出ること。
(10) 大会の競技規定等の詳細については，大会開催前に配付される申し合わせ事項のプリントに目を通しておくこと。